



# CANOX

第96期 株主通信

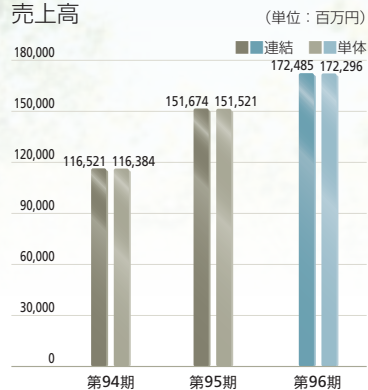
2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日

株式会社 カノクス

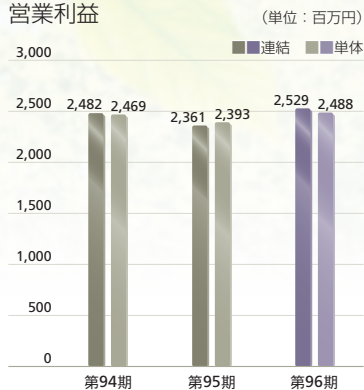
証券コード：8076

# 決算ハイライト

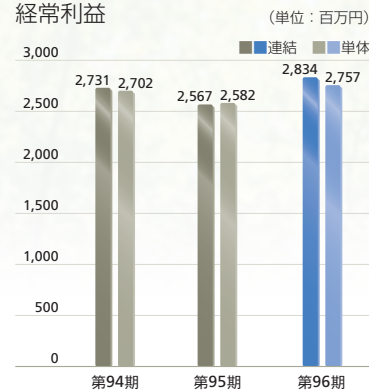
## 売上高



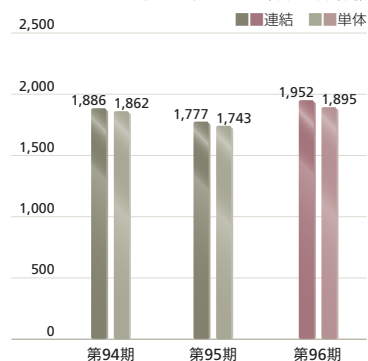
## 営業利益



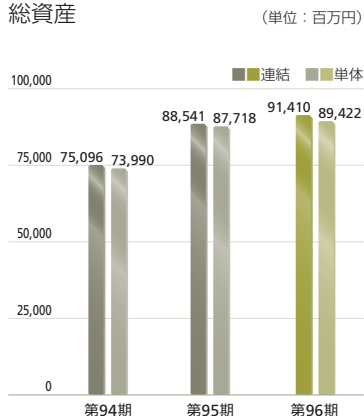
## 経常利益



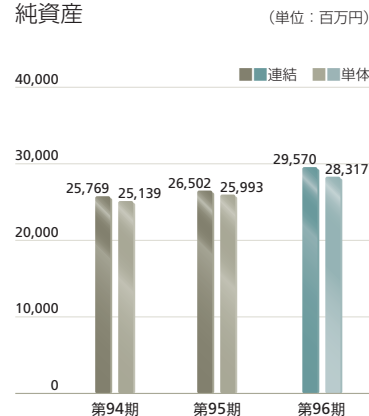
## 親会社株主に帰属する当期純利益 (連結) 当期純利益 (単体)



## 総資産



## 純資産



## Contents

▶ 決算ハイライト	01	▶ 個別財務諸表	07
▶ 株主の皆様へ	02	▶ カノークスグループ	08
▶ 主な取扱品目	03	▶ 会社概要	09
▶ 連結財務諸表	05	▶ 株式の状況	10



株主の皆さまにおかれましては、日頃よりご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび2024年6月28日付にて、代表取締役役に就任いたしました小河正直でございます。就任にあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 小河 正直

### 社長就任にあたって

私は1990年に入社して以降、名古屋、九州、大阪、東北と国内様々な地域にてお客様に接し、自動車、薄板、鋼管などの営業に携わってまいりました。なかでも当社が力を入れている鋼管加工会社の社長時代には、厳しい事業環境下、供給がひっ迫する困難な状況に直面し、サプライチェーンの重要性について身をもって学びました。2021年からは経営企画を担当し、「第10次中期経営計画」(2022～2024)の策定、東京証券取引所スタンダード市場への上場(2022年11月)に携わり、その実行に尽力してまいりました。

120年以上の歴史がある当社の経営を私がこのタイミングで引き継ぐことになったのも、これまでの経験を活かし、第10次中期経営計画に掲げた「第二の創業」、次なるステージへ向けて力強くスタートを切るためだと肝に銘じております。当社を支えてくださる全てのステークホルダーの皆さまとの対話を大切に、社員ひとり一人の力を結集し力ノokusらしさを存分に発揮して、持続的成長と企業価値向上への取り組みをさらに加速してまいります。

### 第97期(2024年度)の業績見通しと将来へ向けた活動

2024年3月期の当社グループの業績は、自動車関連材の

売上増と鋼材価格の上昇、建材・住宅設備関連の踏ん張りにより、経常利益28億円(前年同期比10.4%増)となり過去最高益を達成いたしました。一方でこれからの事業環境は日銀のマイナス金利解除による金利上昇、地政学リスクの高まりと円安による輸入物資の高騰などコスト増、インフレの加速など様々に危うさを抱えています。これには冷静で迅速な経営判断を実行しながら成長投資を含めてレジリエンスのある企業体質を強化してまいります。今期業績予想は売上高1,842億円、営業利益22億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益17.1億円としております。配当金につきましては、配当性向50%をベンチマークとし、現時点では1株あたり94円を予定しております。

第10次中期経営計画の最終年度となる今期ですが、引き続き業績目標達成に向けて当社の強みである取引先様との信頼関係をさらに強固なものとし、全社を挙げて収益力強化に取り組んでまいります。重要課題であるEVシフト、カーボンニュートラル、SDGs投資など持続的成長に向けた施策は2030年へのロードマップ達成へ向け順調に進捗しています。IR活動にもさらに力を入れ、セミナーやイベント、HPなどこれまで以上に充実させてまいります。

変化する社会のニーズや価値観に応え、より良き社会の実現を目指し、グループ一丸となって邁進いたします。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

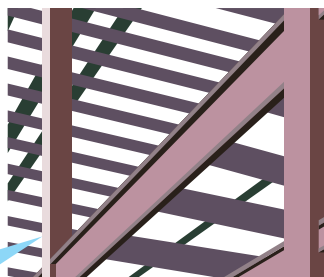
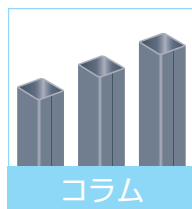
## ▶ 主な取扱品目

品種別売上

### 鋼管 266億75百万円 15.5%

一般的には、建築資材や機械部品に用いられるものや、ガスや水を通すパイプなど多種多様な用途に用いられるものがあります。

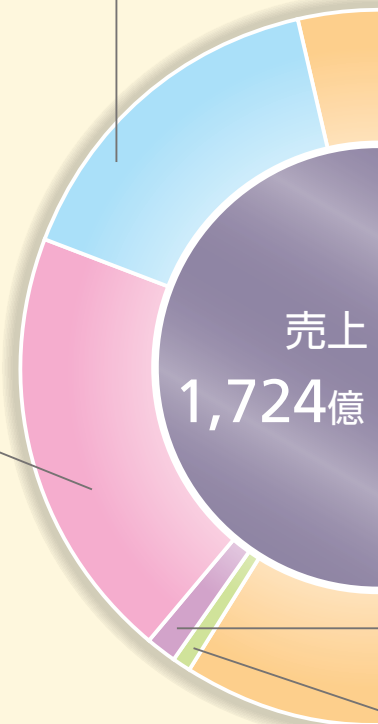
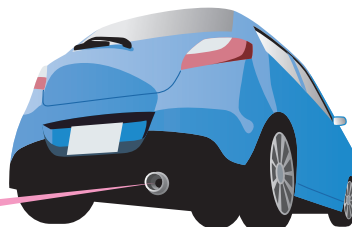
当社でも、様々な製品の材料として切断等の加工を施し販売しており、主なものには、自動車の座席シートまわりの部品や、建物の骨格として使用される角型鋼管(コラム)等の材料があります。



### ステンレス等 339億86百万円 19.7%

ステンレス鋼は錆を防ぐためのめっきや塗装をしなくても済み、耐食性に優れています。屋外や湿気のある場所での使用、例えば構造物や鉄道車両の外観、自動車部品などの様々な分野に用いられております。

当社では主に自動車の排気系部品に使われる材料などを扱っており、主力商品のひとつとなっております。



## 高構成比

高  
85百万円

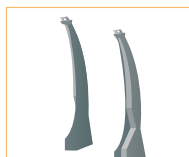
鋼板	1,085億91百万円	63.0%
----	-------------	-------

自動車・船舶・鉄道車両・建築物・海洋構造物の部材など非常に幅広い分野で使用されている材料です。

当社では主に自動車部品や鉄製シャッターなどに使用される薄板を中心に、鉄鋼メーカーより購入した材料をお客さまからご要望頂いた寸法に加工を施し販売しております。



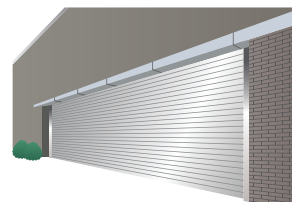
フロントピラー



センターピラー



ドアビーム



シャッター

条鋼	24億1百万円	1.4%
----	---------	------

建築用の構造材などに使用される型鋼や、コンクリートの補強用などに使用される棒鋼、土砂崩れを抑えるために使用される鋼矢板など、主に土木・建築用途に使用されている材料です。

その他	8億30百万円	0.4%
-----	---------	------

## ▶ 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期 2024年3月31日	前期 2023年3月31日
<b>1 資産の部</b>		
流動資産	72,505	75,533
固定資産	18,880	12,979
有形固定資産	6,170	6,397
無形固定資産	17	27
投資その他の資産	12,692	6,554
繰延資産	24	28
資産合計	91,410	88,541
<b>2 負債の部</b>		
流動負債	49,551	51,816
固定負債	12,289	10,222
負債合計	61,840	62,038
<b>3 純資産の部</b>		
株主資本	21,135	22,273
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	20,189	19,217
自己株式	△3,166	△1,056
その他の包括利益累計額	8,434	4,229
その他有価証券評価差額金	6,588	3,069
土地再評価差額金	977	977
退職給付に係る調整累計額	868	182
純資産合計	29,570	26,502
負債及び純資産合計	91,410	88,541

### 〇 前期比較

#### ① 資産の部

当期末における流動資産は725億5百万円となり、前期末に比べ30億27百万円減少しました。これは主に売上債権（受取手形、電子記録債権、売掛金）の減少30億56百万円によるものであります。固定資産は188億80百万円となり、前期末に比べ59億1百万円増加しました。これは主に投資有価証券の時価の上昇による増加50億86百万円によるものであります。

この結果、総資産は914億10百万円となり、前期末に比べ28億69百万円増加しました。

#### ② 負債の部

当期末における流動負債は495億51百万円となり、前期末に比べ22億65百万円減少しました。これは主に仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）の減少10億78百万円、短期借入金の減少15億円によるものであります。また、固定負債は122億89百万円となり、前期末に比べ20億67百万円増加しました。これは主に繰延税金負債の増加18億47百万円によるものであります。

この結果、負債は618億40百万円となり、前期末に比べ1億98百万円減少しました。

#### ③ 純資産の部

当期末における純資産は295億70百万円となり、前期末に比べ30億67百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上19億52百万円、その他有価証券評価差額金の増加35億18百万円、自己株式の増加21億10百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は32.3%（前期末は29.9%）となりました。

## 連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
4 売上高	172,485	151,674
売上原価	164,659	144,145
売上総利益	7,825	7,528
販売費及び一般管理費	5,295	5,167
4 営業利益	2,529	2,361
営業外収益	510	444
営業外費用	206	238
4 経常利益	2,834	2,567
税金等調整前当期純利益	2,834	2,567
法人税、住民税及び事業税	888	763
法人税等調整額	△6	26
当期純利益	1,952	1,777
4 親会社株主に帰属する当期純利益	1,952	1,777

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
5 営業活動による キャッシュ・フロー	4,963	△6,478
6 投資活動による キャッシュ・フロー	△96	△92
7 財務活動による キャッシュ・フロー	△4,736	6,637
現金及び現金同等物の 増減額	130	66
現金及び現金同等物の 期首残高	2,953	2,886
現金及び現金同等物の 期末残高	3,083	2,953

## 前期比較

- ④ 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益  
売上高は主力の自動車分野向けの販売好調等が寄与したことにより1,724億85百万円(前年同期比13.7%増)となりました。営業利益は25億29百万円(同7.1%増)、経常利益は28億34百万円(同10.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は19億52百万円(同9.8%増)となりました。
- ⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー  
営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益28億34百万円の計上や、売上債権の減少30億56百万円等による資金増加要因が、仕入債務の減少10億78百万円等による資金減少要因を上回ったため、49億63百万円の資金増加(前期は64億78百万円の資金減少)となりました。

- ⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー  
投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出84百万円等により、96百万円の資金減少(前期は92百万円の資金減少)となりました。
- ⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー  
財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の返済による支出15億円、株式需給緩衝信託®に基づく自己株式の取得等による支出23億18百万円、配当金の支払による支出9億67百万円等により、47億36百万円の資金減少(前期は66億37百万円の資金増加)となりました。

## 貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	2024年3月31日	2023年3月31日
資産の部		
流動資産	71,807	74,975
固定資産	17,589	12,714
有形固定資産	5,845	6,013
無形固定資産	17	27
投資その他の資産	11,726	6,673
繰延資産	24	28
資産合計	89,422	87,718
負債の部		
流動負債	49,227	51,631
固定負債	11,878	10,094
負債合計	61,105	61,725
純資産の部		
株主資本	20,753	21,947
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	19,807	18,891
自己株式	△3,166	△1,056
評価・換算差額等	7,563	4,045
その他有価証券評価差額金	6,586	3,068
土地再評価差額金	977	977
純資産合計	28,317	25,993
負債及び純資産合計	89,422	87,718

## 損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上高	172,296	151,521
売上原価	164,406	143,890
売上総利益	7,889	7,631
販売費及び一般管理費	5,400	5,238
営業利益	2,488	2,393
営業外収益	565	515
営業外費用	296	326
経常利益	2,757	2,582
特別損失	—	54
税引前当期純利益	2,757	2,527
法人税、住民税及び事業税	868	757
法人税等調整額	△6	26
当期純利益	1,895	1,743



# ▶ カノークスグループ

CANOX

★：事業所

●：工場

◆：倉庫

■：グループ

※協力加工工場

(株)スズヤス

五十鈴(株)

(株)メタルワン・スチールサービス

札幌営業所  
札幌市中央区

東北支店  
北上市

(株)カノークス鋼管北上  
北上市



(株)カノークス鋼管関東  
太田市



(株)カノークス建材・  
豊田センター  
豊田市

静岡営業所  
静岡市葵区

市川センター  
市川市

東京支社  
東京都中央区

本社／名古屋本店  
名古屋市西区

(株)カノークス鋼管東海  
愛知郡東郷町



(株)空見スチールサービス  
名古屋市港区

(株)カノークス建材・  
空見センター  
名古屋市港区

金沢営業所  
金沢市

九州支店  
福岡市博多区

関西支店  
大阪市  
中央区

板付倉庫  
福岡県糟屋郡

(株)カノークス鋼管九州  
中津市



四国センター  
西条市

四国営業所  
西条市

中国営業所  
広島市南区

## 会社の概況

(2024年3月31日現在)

商号	株式会社カノクス 英訳名：CANOX CORPORATION	従業員数	190名
創業年月日	1897年12月1日	会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
設立年月日	1948年1月29日	主要な事業内容	鉄鋼、鉄鋼関連商品の販売及び加工
資本金	23億1千万円		

## 役員

(2024年6月28日現在)

代表取締役社長	小河 正直	取締役	宮島 元子	常務執行役員※	小西 伸雄
取締役	小西 伸雄	取締役	奥川 哲也	常務執行役員※	藤本 善久
取締役	藤本 善久	常勤監査役	小林 克成	執行役員※	田中 之介
取締役	田中 之介	監査役	荒井 太郎	執行役員※	花田 寛之
取締役	花田 寛之	監査役	毛利 泰康	執行役員	水野 伸

(注) ※を付した執行役員は取締役を兼任しております。

## ホームページのご案内

当社では、IR活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表と同時にホームページにアップしています。

他にも企業情報等掲載していますので、皆様のアクセスをお待ちしております。

ホームページアドレス <https://www.canox.co.jp/>

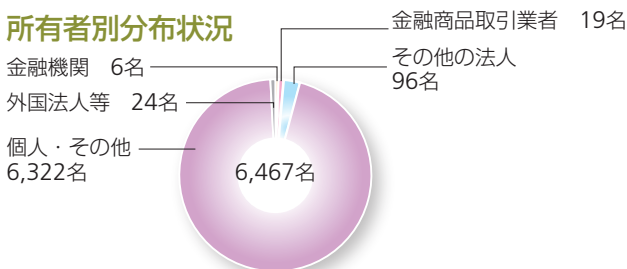


## 株式の概況

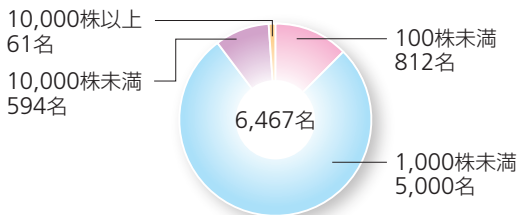
(2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 19,443,000株  
 発行済株式の総数 9,778,507株 (自己株式1,324,993株を除く)  
 株主数 6,467名

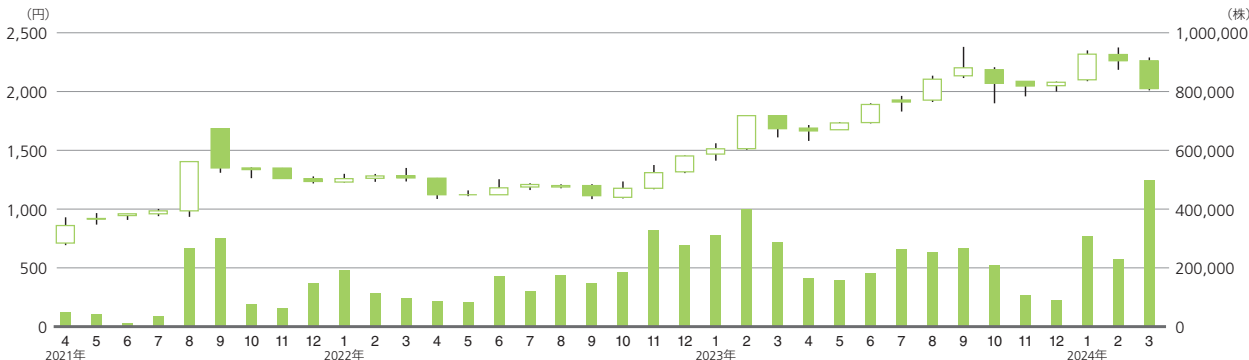
### 所有者別分布状況



### 所有数別分布状況



### 株価および出来高の推移



## 大株主の状況

(2024年3月31日現在)

氏名又は名称	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社メタルワン	3,380,000	34.57%
野村信託銀行株式会社 (カノークス株式需給緩衝信託口)	910,000	9.31%
株式会社三菱UFJ銀行	455,724	4.66%
株式会社愛知銀行	343,500	3.51%
株式会社岡島パイプ製作所	331,500	3.39%
加納 光太郎	218,735	2.24%
モリ工業株式会社	200,000	2.05%
双日マシナリー株式会社	180,000	1.84%
株式会社田窪工業所	140,000	1.43%
株式会社今仙電機製作所	100,000	1.02%

(注) 1. 当社は、自己株式1,324,993株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 なお、自己株式には「株式需給緩衝信託®」(株主名は「野村信託銀行株式会社(カノークス株式需給緩衝信託口)」)が保有する当社株式は含めておりません。ただし、「1. 企業集団の現況に関する事項(5) 財産及び損益の状況の推移」に記載のとおり、会計上は企業会計の基準に準拠し、自己株式として会計処理をしております。

## 株式についてのご案内

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 株主総会	定 時 毎年6月 臨 時 必要あるときに公告して開催する。
■ 配当金受領株主確定日	3月31日、9月30日
■ 公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.canox.co.jp/">https://www.canox.co.jp/</a> ) ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。
■ 株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-232-711
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、株主様個人の口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）でお取り扱いすることとなっておりますので、その口座管理機関にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### (ご案内)

少額投資非課税口座（NISA 口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA 口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA 口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

## 株式会社 カノクス

本 社	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3511	札幌営業所	札幌市中央区大通西6-2-6	電話 011-231-4651
名古屋本店	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3611	金沢営業所	金沢市北安江1-3-24	電話 076-263-5461
東京支社	東京都中央区日本橋本町3-6-2	電話 03-5651-5301	静岡営業所	静岡市葵区栄町3-1	電話 054-251-2171
関西支店	大阪市中央区本町2-1-6	電話 06-6266-1300	中国営業所	広島市南区稲荷町3-20	電話 082-262-1133
九州支店	福岡市博多区博多駅前1-4-1	電話 092-289-8631	四国営業所	西条市今在家820-1	電話 0898-64-6095
東北支店	北上市相去町大松沢1-96	電話 0197-67-6429			

